



令和4年第3回定例会

令和3年度決算をすべて認定



天平の記憶 つないだ100年 つなぐ100年

武蔵国分尼寺跡(西元町四丁目)

将来に生かすため 市議会が 令和3年度決算をチェックしました

💰 一般会計歳入	593億6,647万円	(46億円減 ↓)
💰 一般会計歳出	564億6,564万円	(55億円減 ↓)
💰 一般会計	23億8,827万円の黒字【実質収支】	(6億円増 ↑)
💰 貯金【基金残高】	141億8,748万円	(6億円増 ↑)
💰 借金【市債残高】	273億1,903万円	(4億円増 ↑)

※ () 内は対前年度比

令和3年度決算は黒字でしたが、今後の財政負担に備え、長期的視点での弾力的な財政運営、安定した歳入の確保に向けた取組、適切な事務執行などを求めました。

9月1日～29日の29日間の会期で 第3回定例会を開催しました

主な内容

- 【審議結果】議案28件を議決 ②
- 一般会計決算議案に対する
各会派等の賛成・反対討論 ③
- 決算特別委員会での質疑等 ④
- 常任委員会・特別委員会での
議案等の審査 ④～⑤
- 【一般質問】21人の議員が
市政全般について質問 ⑥～⑩



市議会の模様をインターネットで動画配信しています。
(詳細は10面へ)

録画配信・ライブ中継はこちらから



令和4年第3回定例会

議案審議結果

第3回定例会には新規28件の議案が提出され可決17件、承認1件、同意5件、認定5件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果
議案第53号	専決処分について	国分寺市一般会計補正予算（第6号）において、新型コロナウイルスの4回目接種対象者の拡大への対応、自宅療養者生活支援事業の体制整備及び抗原検査キットの購入を速やかに実施するための補正予算を専決処分したので議会の承認を求める。	補正予算	全員賛成・承認
議案第54号	国分寺市政治倫理審査会委員の選任について	国分寺市政治倫理審査会委員の任期満了に伴い、相澤愛氏を選任する。	—	全員賛成・同意
議案第55号	//	// 藤本悟史氏を選任する。	—	全員賛成・同意
議案第56号	//	// 國松偉公子氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第57号	//	// 清水裕二氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第58号	//	// 福川裕徳氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第59号	国分寺市情報通信技術を活用した行政の事務等の推進に関する条例について	情報通信技術を利用する方法による行政の事務等の推進について必要な事項を定める。	総務	全員賛成・可決
議案第60号	国分寺市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、関係規定の整理等を行う。	//	全員賛成・可決
議案第61号	国分寺市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例について	地方税法の改正に伴い、個人の市民税の住宅借入金等特別税額控除に関する規定等を整備する。	//	全員賛成・可決
議案第62号	国分寺市まちづくり条例の一部を改正する条例について	建築基準法の改正に伴い、引用条項を整理する。	建設環境	全員賛成・可決
議案第63号	国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について	長期優良住宅の普及の促進に関する法律の改正に伴い、事務手数料を徴収する事項を追加するほか、引用条項を整理する。	//	全員賛成・可決
議案第64号	国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について	戸倉三丁目地内に「国分寺市立戸倉おひさま公園」及び新町三丁目地内に「国分寺市立新町ひばり公園」の2件を新設する。	//	全員賛成・可決
議案第65号	国分寺市議会議員及び国分寺市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	公職選挙法施行令の改正に伴い、選挙運動費用に係る公費負担の限度額に関する規定を整備する。	総務	全員賛成・可決
議案第66号	令和4年度国分寺市一般会計補正予算（第7号）	歳入歳出予算の総額に1億5,789万3千円を増額し、歳入歳出それぞれ521億4,983万8千円とする。	補正予算	全員賛成・可決
議案第67号	// (第8号)	歳入歳出予算の総額に21億6,298万3千円を増額し、歳入歳出それぞれ543億1,282万1千円とする。	//	全員賛成・可決
議案第68号	令和4年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に3億8,068万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ116億2,800万8千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第69号	// 介護保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に3億883万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ96億2,895万8千円とする。	//	全員賛成・可決
議案第70号	// 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に4,090万4千円を増額し、歳入歳出それぞれ32億2,621万6千円とする。	//	全員賛成・可決
議案第71号	市道路線の廃止について	西町一丁目地内の道路について、公共の用に供しておらず、将来にわたり存置する必要がないと認められるため、市道路線を廃止する。	建設環境	全員賛成・可決
議案第72号	工事請負契約について	国分寺市立第七小学校校舎増築工事について、タツミ建設株式会社と3億1,438万円で契約する。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第73号	動産の買入れについて	国分寺市立いずみホールのグランドピアノ1台を買い替えるため、スタインウェイ・ジャパン株式会社と2,944万7千円で契約する。	総務	全員賛成・可決
議案第74号	湖南衛生組合への加入について	し尿処理場の建設及び運営に関する事務を共同処理するため、令和5年4月1日から、湖南衛生組合に加入する。	建設環境	全員賛成・可決
議案第75号	令和3年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和3年度決算（歳入593億6,647万95円、歳出564億6,564万425円）について、議会の認定に付す。	決算	賛成多数・認定
議案第76号	// 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和3年度決算（歳入決算額111億35万1,609円、歳出107億2,326万6,623円）について、議会の認定に付す。	//	全員賛成・認定
議案第77号	令和3年度国分寺市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和3年度決算（歳入決算額91億3,155万8,214円、歳出88億1,939万623円）について、議会の認定に付す。	//	全員賛成・認定
議案第78号	令和3年度国分寺市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和3年度決算（歳入決算額29億9,662万7,465円、歳出29億6,950万9,613円）について、議会の認定に付す。	//	全員賛成・認定
議案第79号	令和3年度国分寺市下水道事業会計決算の認定について	地方公営企業法の規定により令和3年度決算（収益的収入25億6,818万9,820円、収益的支出28億3,173万3,715円、資本的収入2億5,541万9,069円、資本的支出8億8,192万6,384円）について、議会の認定に付す。	//	全員賛成・認定
議案第80号	令和4年度国分寺市一般会計補正予算（第9号）	歳入歳出予算の総額に12億7,884万9千円を増額し、歳入歳出それぞれ555億9,167万円とする。	補正予算	全員賛成・可決

—=本会議即決、補正予算=補正予算審査特別、決算=決算特別

議案に対する議員の表決状況（賛否の分かれたもの）

議案名	会派名																						
	自由民主党市議団				フォーラム		公明党		共産党		ネット		無										
議員名	森田たかし	丸山哲平	小坂みちよ	吉田りゅうじ	尾作義明	尾澤しゅう	新海栄一	田中政義	だて淳一郎	はせべ豊子	皆川りうこ	及川妙子	星いつろう	高橋りょう子	さの久美子	木島たかし	中山ごう	岡部宏章	中沢正利	小坂まさ代	高瀬かおる	木村徳	
議案第75号 令和3年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	●	○	○	○	○

・表決（○=賛成 ●=反対 欠=欠席）

・会派名（フォーラム=立憲・市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=無党派（国分寺・生活者ネットワーク）、無=無党派）

請願の審議結果について

請願番号	件名	付託先委員会	結果
請願第3-1号	普天間基地代替施設について国民的議論により公正な解決を図り、2019年沖縄県民投票の結果（米軍基地建設のための名護市辺野古の埋立て中止）を尊重すべきとする意見書の採択に関する請願	総務	継続

陳情の審議結果について

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第4-3号	児童・生徒の健康と学習する権利を守るため、学校施設のトイレに生理用品の設置を求める陳情書	厚生文教	継続
陳情第4-4号	けやき公園における公園内の環境整備に関する陳情	建設環境	継続
陳情第4-5号	「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情	総務	継続
陳情第4-6号	中小業者や個人事業主などに対し経営を支援することを目的に、燃料費の補助金を創設することを求める陳情	//	継続
陳情第4-7号	国分寺市議会本会議場における国旗並びに市旗の掲揚に関する陳情	議会運営	継続

決算議案を 問う

一般会計決算議案に対する討論【要旨】

9月29日の本会議で令和3年度一般会計決算議案に対する表決に先立ち、各会派等から賛成・反対の討論が行われました。内容は、各会派等が一定のスペース内で自由にまとめたものを討論が行われた順番で掲載しています。

財政規律を堅持し更なる 井澤市政の前進を!



吉田りゅうじ

自由民主党市議団
(賛成7名)

令和3年度の一般会計決算は、新型コロナウイルス感染症による特別定額給付金事業の影響を大きく受け、歳入歳出ともに昨年度と比べて減少している。このような環境下、一般市税及び国民健康保険税ともに収入未済は減少、更には不納欠損についても減少している点は担当の日頃からの努力の賜物であることに加え、キャッシュレス決済による納税を制度化し、現年課税分だけでも約2億円を超える市民税・国保税が納められた点は大きく評価させて戴く。

ふるさと納税における市民税の流出額は、令和2年度は約4億円、令和3年度は約5億円、令和4年度は6億円超を見込む。年々流出額が上

昇している点は大変憂慮すべきであり、過剰な返礼品競争と化したふるさと納税制度の是正要望を市長会等を通じて強く進めるべきであろう。

企業会計で用いられる複式簿記で作成された財務書類等は、経営成績や財政状態等の的確な把握を可能とし、加えて流動比率や負債比率などの経営分析によって、公会計導入が目的とする中長期的な安全性確保、より適切な経営判断による行政運営が期待され、更なる工夫改善を求めておく。

結びに、再来年は市制施行60周年、新しい庁舎が完成し国分寺市の新たな一歩を踏み出す取組みを行って戴きたい。今後は高齢者・子育て関連予算など、扶助費、民生費の増加が見込まれる。市役所跡地の利活用、リサイクルセンターの建設等々課題が山積していることに加え、老朽化した公共施設の維持管理、更新等々、財政的には予断を許さない状況が続く。これからも一段と気を引き締め、長期的な視点に立ち、市民の利益を一番に考える市政運営をお願いする。

市民の実態把握し、 適切な施策断行へ



星 かつろう

立憲・市民フォーラム
(賛成5名)

新型コロナウイルス感染症拡大により、やるべきことが次から次へと国から降りてくるなかでの事業展開に敬意を表する。同時に、支払いの遅れ、事業者からの請求書の不適切な管理などが監査から指摘されている。猛省を求める。

○家計支援策の周知を…「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」(1世帯10万円)の「家計急変世帯」への支給が「見込み」より大幅に少ない。「家計急変」の対象となるのかどうかのわかりづらさがある。さまざまなルートを駆使し周知を図り、家計の立て直しにつなげていただきたい。

○原爆被害者への支援…核兵器の使

用を否定しない国が出現している。唯一の戦争被爆国である日本の役割は大きい。被爆者の体験に学ぶことの重要性を再確認し、高齢化する被爆者団体・被爆者への適切なサポートを求める。

○成年後見制度の拡充を…成年後見制度の事業を行っている市内の民間団体は、設立して間もないものの、困難な事例も含め二けたに近い受任をしているとのこと。市の委託先であり補助金を支出している「権利擁護センターこくぶんじ」には、法人後見の実績を積んでいただきたい。

○国分寺駅北口・デジタルサイネージの検証を…維持管理費に年間約1200万円を要しており、10年継続すると1億円に及ぶと予測できる。費用対効果の検証を求める。場合によっては撤去との判断もあり得る。

○不登校児童生徒の支援…「トライルームほんだ」は、週3回開催となり拡充されている。更なる開催日の増加、また児童の通学支援を検討いただきたい。

コロナ禍から生命と 暮らしを守りぬく立場に



中沢 正利

日本共産党国分寺市議団
(反対2名)

決算認定の基準は、二年目となったコロナ禍から市民の暮らし・営業・いのちを守るために市政が全力を尽したかどうかで、その点から不認定とする主な理由をあげたい。

第1は、コロナ対策として幅広い用途で国から2億7千万円の臨時交付金があったのに、新たな市の対策事業を実施しなかったことである。

年内10月からの三ヶ月間平均のコロナ感染者は月当たり12名、年明けて1月から三ヶ月間の平均は20,103名と急増し、子ども達への急拡大が大問題となった時である。

PCR検査は早期診断・治療戦略で死者、重傷者をゼロに抑えた区の例からも、国の検査抑制策ではなく積

極的に実施すべきであった。都の実施対象となっていない子育て関連施設への市独自の検査なども求めた。

第2に、都知事が直営の都立病院を廃止して独立行政法人化を強行することに対して、市民の生命を守るために、市長に対して問い続けたが、ついに「中止」を求める立場に立たなかった。コロナ病床の全国上位の11位までを都立病院が占めている。

第3に、オリ・パラ子ども観戦動員計画に対して、市教育委員会が自主的で責任ある立場にあったか、子ども達の安全と健康を優先して考えられなかった問題についてである。

4月25日の緊急事態宣言が二ヶ月続き、7月12日に再度の宣言に至る経過の中で、党市議団は6月に二度の中止要請を行なったが「都から何の方針も示されず判断材料が無い」との繰り返しであった。苦言する。

他に、気候危機打開で、市民・事業者と一体になった本気の取組みを。これまでの延長線上では間に合わない危機感と方針を共有すべきだ。

コロナ禍でも市民生活の為の 事業展開を評価



さの 久美子

公明党(賛成3名)

令和3年度も新型コロナウイルス感染症のため、先の見通せない市政運営となった。しかし、コロナ対策全般では市民の命と健康を守り、市民生活や市内事業者を下支えするための施策対応は高く評価したい。

《財政評価について》
経常収支比率94.3%は前年比0.9ポイント悪化した。将来にわたる財政負担が前年度比減となったことは評価する。公債費負担比率は改善傾向、基金残高は増加しており、将来の支出に備えた積増しができていることがわかる。次年度以降機動的対応が必要な場面を想定し、基金の計画的積増しができる運営を求めたい。

《監査委員の指摘事項》

多数の課が指摘されたが、猛省の上、基本原則に則った事務執行を求める。

《着実に推進された事業評価》
●電子マネー納付という納付環境整備拡充が市税徴収率の伸びにつながった。●ゆりかご・こくぶんじ事業。面接率向上の再努力を。両親学級講座で、パパが育休取得に向けての大事な視点を学べるよう要望。●子宮がん検診勧奨の対象者拡大で、受診率が向上したことを評価。乳がん検診の受診率向上も引き続き努力を。

●避難所の感染症対策物資の消耗品のローリングストック方式導入を求める。●民間が設置したAEDも反映させた市民にわかりやすいAEDマップを求める。●食品ロス削減の視点でフードドライブ事業は減量効果あり。協力した市民に御礼の広報を。●ブロック塀等撤去工事等助成事業は現状どおり細やかな対応を。●介護支援ボランティア事業の継続。コロナ禍での対応となるが、市民生活を守るための弾力的な財政運営と実直な業務運営を求めて賛成とする。

財政規律を保ちつつも、 必要な支援策を!



小坂 まさ代

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
(賛成2名)

令和3年度決算における感染症対策費は49億3千万円。実質収支、単年度収支ともに黒字となったが、市民税は人口増にもかかわらず前年度比1億8千万円減となり、雇用環境は依然厳しいと考える。様々な財政指標を総合的にみると一定の財政規律が保たれたと考えるが、新庁舎建設などの大型事業が今後長期にわたることを考慮すると将来負担比率に充

分な注視を◆教育現場等の人員配置と支援体制について。副校長の負担軽減のため予算計上があったにもかかわらず補佐する人材を確保できなかったことは大変遺憾。休職中の代替教員の補充ができず副校長が担任を持つケースもあり、抜本的な改革を国や都に求めていくべき。また、増加する教育相談に対応する専門職も補充できなかった。影響が悩みを抱える保護者や子どもたちに及ばないよう、体制の強化を望む◆図書館資料費は前年度比1500万円減の2243万円。図書館は情報資源の拠点でもあるという視点を持ち、ビジネス支援など事業の拡充を◆物価高騰が続く、今後も難しい財政運営となるが、市民の声を聞く姿勢を強く求める。

監査の指摘を踏まえ、 より適切な事務執行を



木村 徳

無会派(賛成1名)

監査からの指摘事項が昨年より増えたことは猛省を促す。特に自治法の、会計年度独立の原則の厳守は勿論、

現金の取扱いに関しては、公金を扱う責任の重さの再認識を求める。ふるさと納税の流出が5億5千万円と悪化しており、法が禁じる「国が自治体財政の自立性を損なう」領域になっており、制度改善を国に求めて頂きたい。経常収支比率が高まっているが、スクラップ&ビルドの徹底を求める。コロナ禍に翻弄されながらも、市長を中心に各種事務を執行して頂いたことに感謝し賛成する。

一般会計決算議案に関する決算特別委員長の報告、各会派等の討論の様子は、録画配信でご覧になれます。録画配信はこちらから⇒



提案議案等を問う

令和4年 第3回定例会 各委員会における質疑等【要旨】

【議案の審査】中の (網掛け部分) は、議案の概要です。各議案等の要旨や結果は、2面をご覧ください。

決算特別委員会

市議会は、決算議案審査で前年度の予算執行状況やその効果の評価を行い、翌年度以降の健全な行財政運営に資する審査を行っています。

【特別委員会の設置】

令和3年度の一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計の決算議案の審査は、決算特別委員会(尾作義明委員長、岡部宏章副委員長、議長及び議会選出監査委員以外の20人で構成)を設置し、9月21日、22日、26日の3日間審査を行いました。

■議案第75号 令和3年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について

【決算概要の質疑】

Q 経常収支比率(※)の目標値と照らし合わせ、今後の取組に対しての見解は。

A 経常収支比率は、財政の弾力性を確保するといった観点で非常に重要な指標と捉えている。コロナ禍において臨時の様々な支出が多くなっているが、通常に必要な財政支出を確保しつつ、90パーセント台前半の範囲で市民から期待されるようなサービスに応えるような財政運営をしていきたい。

【歳入の質疑】

Q ふるさと納税に係る市民税控除額について、財政に与える影響が非常に懸念される。年々流出額が拡大しているが、市の見解は。

A 国の制度とはいえ、このような形で税の再

配分が行われるのは決して好ましくないと思っている。恩恵を受けている地方の事業者の事業を妨げることになる恐れもあり、非常に苦しいところではあるが、当市も含めた都市部の財政は厳しくなっている。市長会等で反対の声を上げていきたい。

【歳出の質疑】

Q 市のホームページについて、見やすいように様々な工夫がされているが、まだ検索しにくいとの声がある。SNSも含めたアクセス環境の充実、改善を一層図ってほしいと強く思うが見解は。

A ホームページはもとより、SNS等、様々な電子媒体について、迅速によりよい市政情報が届けられるよう研究を続けていきたい。

Q 家計急変世帯とは何か。同世帯には、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金が支給されており定義を知りたい。また確認の仕方は。

A 住民税非課税世帯と同等の水準に収入が減少した世帯である。確認のため給与明細書、給与支払いの分かるもの、収入が分かる資料を提出していただく。

Q 高齢者救急通報システムは、事務報告書の事業評価において「民間で同様のサービスが充実してきていることから、緊急度の低い方に対しては民間サービスの周知を図っていく」と記載されているが、この考え方を確認したい。

A 通報システムは民間サービスが増えている

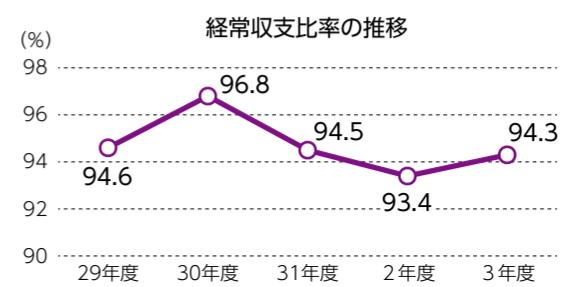
状況であり、様々な救急通報や高齢者見守りサービスなどについて、今後、助成や周知に向けた検討をしていきたいと考えている。

Q 生ごみたい肥化事務事業について、現在委託している事業者は1者だが、今後は委託事業者を複数者に増やすことでさらにたい肥化を促進していくとの考えでよいか。

A 生ごみのたい肥化は、生ごみと細かく刻んだ剪定枝をバランスよく混ぜ合わせて作っており、現在委託している事業者は1者である。生ごみと剪定枝をバランスよく配合し、かつ、一定量を受け入れることが可能な事業者を見つけるのはなかなか難しいが、情報収集や研究をしながら継続して取り組んでいく。

■そのほか3特別会計決算及び下水道事業会計決算議案を審査

(※)経常収支比率…地方公共団体の財政構造の弾力性を表している。経常収支比率が高いほど財政が硬直化していることになる。



総務委員会

【議案の審査】

■議案第59号 国分寺市情報通信技術を活用した行政の事務等の推進に関する条例について

Q オンラインで申請をした場合に、申請者に対して市から申請を受け付けた旨の返信などはあるのか。

A 受け付けた際の返信や行政手続の進捗が確認できるような仕組みの導入を考えている。

Q 申請者側の通信トラブルにより、処分通知を受信できなかった場合の対応はどうか。

A 処分通知の再送信や、それでも届かなければ従来通り紙で処分通知を交付するといった対応になると考えている。

Q この条例に基づく行政手続のオンライン化は、いつから運用開始となるのか。

A 行政手続のオンライン化に当たっては、業務改革の工程を経て進めたいと考えている。オンライン化を含めた業務改革に関する具体的な展開は、都度議会に報告しながら進めていく。

■議案第60号 国分寺市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

育児休業の取得回数制限を緩和

Q 育児休業の取得状況はどうか。

A 令和3年度の取得実績は、男性10人、女性21人であった。

■議案第73号 動産の買入れについて

グランドピアノ(スタインウェイ)の購入

Q いずみホールでのグランドピアノの納期はいつになるのか。

A 今年の12月29日に納品を予定している。

■そのほか議案第61号及び第65号を審査

【報告事項】

・(仮称)個人情報保護に関する法律の運用に関する条例の骨子(案)について など



厚生文教委員会

【議案の審査】

■議案第68号 令和4年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

3億8,068万2千円増額

Q 前年度繰越金が前年度と比較すると増えているが、主な理由は何か。

A 昨年度の医療費の支出が見込みより少なかったため。

■議案第69号 令和4年度国分寺市介護保険特別会計補正予算(第1号)

3億883万2千円増額

Q 保健施設の給付費が減ったとのことだが、主な理由は何か。

A 詳細は分析中だが、施設入所の人数減というよりも、利用回数や日数の実績が減っている

ためと考える。

■議案第72号 工事請負契約について

第七小学校校舎増築工事

Q 第七小学校の本体工事をしている間、校庭にはどのくらい影響が出るのか。

A 西側の一部が使用できなくなる。体育の授業にはなるべく影響がでないように学校と協議・調整を行っていく。

■そのほか議案第70号を審査

【調査】

・地域福祉計画について

Q 地域福祉計画と健康増進計画の次期計画策定に向けてのアンケートだが、難しい用語の記載があると答えにくいのではないか。

A 用語集の作成を検討している。

【報告事項】

・国分寺市国民健康保険事業の運営に関する協議会への諮問について

・公設・民設学童保育所の平準化に向けた今後の取組について など



建設環境委員会

【議案の審査】

■議案第63号 国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について

長期優良住宅認定制度に新たな認定対象(建築行為を伴わない既存住宅)が追加されるため、事務手数料を徴収する事項の追加など

Q 従来の認定対象(新築及び増改築)の申請実績はどのくらいあるのか。

A 令和3年度は、236件の申請があった。

■議案第64号 国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について

市立公園を2件新設

Q 新設される「新町ひばり公園」(新町三丁目)と「戸倉おひさま公園」(戸倉三丁目)の公園面積はどのくらいか。

A 「新町ひばり公園」は563.39平米、「戸倉おひさま公園」は228.41平米である。

Q 公園内に自治会の掲示板を設置したい等のニーズの把握はしているのか。

A 市から自治会へそういった問合せはしていないが、自治会から掲示板設置の要望があった場合は、公園の機能等に影響がなければ、占用使用ということで対応している。

■議案第74号 湖南衛生組合への加入について

し尿処理をする一部事務組合へ加入し共同処理へ

Q 多摩地域には組合が複数あるが、その中で湖南衛生組合へ加入することを決めた理由は何か。
A 湖南衛生組合は平成28年に施設を建て替えていて安定稼働を進めており、当市を受け入れる余力がある状況などが理由である。

■そのほか議案第62号及び第71号を審査

【報告事項】

・西国分寺駅東側周辺地区まちづくりの検討状況について など



新町ひばり公園視察風景

公共施設等総合管理特別委員会

【報告事項】

・現庁舎用地の利活用について

Q 国分寺市現庁舎用地利活用基本計画(素案)に関する市民説明会で市民参加の場を求める意見が複数でているが、今後の市民参加や説明会のスケジュールはどうなっているのか。

A 現時点で具体的なスケジュールはないため、今後策定する基本計画を踏まえてしっかり検討していく。

Q 複合公共施設の管理の在り方として、所管課ごとに管理するより施設全体を管理する方針が望ましいという意見に対する市の考え方は。

A 市民にとって使い勝手がいいように、運用面の検討の段階でしっかりと考えていきたい。

Q 国分寺市現庁舎用地利活用事業に関するサウンディング型市場調査で、参加事業者から活

用方針として提案のあった施設については、どの程度の規模のものを想定しているのか。

A 商業施設の場合は、一定規模の駐車場の附置義務が生じるため、提案された施設の規模としては、高度利用をするものよりかは中低層のものが多かった。

・公共施設マネジメントの運用について

Q 包括施設管理委託(*)の対象となる日常的に発生する小規模な修繕とは、どの程度の修繕が対象となるのか。

A 修繕費用が50万円未満のものが対象となる。

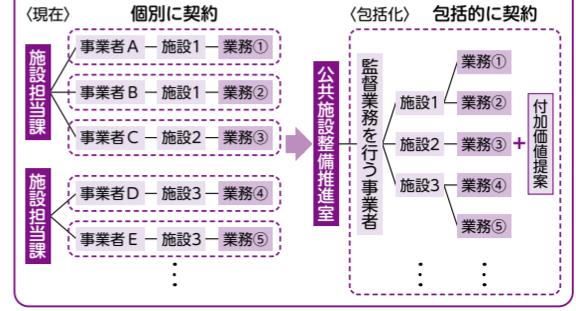
Q 包括施設管理委託の導入による市内事業者への影響はどうか。

A 包括施設管理の監督事業者の選定に当たっては、市内事業者を活用することを求めるなど、

市内事業者への影響ができる限り少なくなるような形で考えていきたい。

(*)包括施設管理委託…統一的に適切な維持保全をするため、複数の公共施設の維持管理業務を包括的に委託管理すること。

包括施設管理委託イメージ図



新庁舎建設等特別委員会

【報告事項】

・新庁舎建設について

Q 新庁舎の設計内容が法令に適合しているかどうかの審査は、建築主事を置いている国分寺市が行うという認識でよいか。

A 当市建築指導課が担当する。

Q 仮審査時の指摘事項を教えてください。

A 採光や排煙など設計の考え方についての質問が主で、大きく変更しなければいけないような指摘事項はなかった。

Q 庁舎内のサイン表示案について、高齢者や障害者の中には見づらい方がいるのではないかと。

A 様々な方に配慮したものを設計者と検討したい。

Q 公衆電話は何台設置する予定か。

A 売店のそばに1台設置する予定だが、事例研究をしながら業者と協議していく。

Q 近隣の方々への工事の周知はどのように行うのか。

A 近隣団地の管理会社へ周知を行い、学校にも丁寧に説明する予定。工事説明会の案内の配布範囲は検討中だが、近隣に迷惑をかけないように周知を行っていく。

Q 工事の囲いについて、角の部分の視認性を高める必要があると思うが、何か安全対策を予定しているか。

A 施工者に対策が必要な旨を伝えさせていただく。

Q 工事の囲いを何かに活用できると思うが、市の情報を張り出したり、壁面アートをするな

ど何か計画していることはあるか。

A 市民に関心を持ってもらえるような提案ができるよう検討していく。

新庁舎工事着手までのスケジュール

令和4年8月	9月	10月	11月	12月	R5年1月
計画通知	仮審査	計画通知	本審査	実施設計期間	工期22カ月
	● 新庁舎建設等特別委員会	● 新庁舎建設等特別委員会(閉会中)	▲ 実施設計報告市民説明会		
		▼ 工事説明市民説明会		▼ 工事着手	

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第53号 専決処分について

Q 専決処分の内容とその理由は。

A 対象者が拡大した新型コロナワクチン4回目の予防接種や新型コロナウイルス感染症に感染し自宅療養を行っている方への支援(急増する物品支援などへの問い合わせ対応や生活支援パックの作成・配送など)を早急に実施するためのものである。

■議案第66号 令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第7号)

キャッシュレス決済によるポイント還元事業の増額など

Q 第2弾のキャッシュレス決済によるポイント還元事業が好評と伺っている。第1弾の時と比べて店舗数の増減を確認したい。

A 第1弾のときは654店舗である。周知について商工会や商店会にご協力いただき、また委託業者も積極的に取り組んだ結果、9月1日現

在で738店舗まで増えている。

■議案第67号 令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第8号)

マイナンバーカードの出張申請受付事業、農業者支援、電気料金等高騰に伴う増額など

Q マイナポイント第2弾は、当初の想定を大きく超える問い合わせなどがあり、今回、窓口体制を拡充するための予算が計上された。マイナンバーカード普及のためと思うが、どのような内容か。

A マイナンバーカードを健康保険証として利用する申込みを行うことで電子決済サービスにポイントが付与される取組などを国が行っている。その手続はパソコンやスマートフォンを使用して行う必要があるため、機器をお持ちでない方や操作に不慣れな方でも手続が行えるよう手続を支援する窓口を市が開設するというものである。

■議案第80号 令和4年度国分寺市一般会計補正予算(第9号)

高校生等医療費助成準備作業、新型コロナウイルス感染症対策事業等のための増額など

Q コロナ禍での燃料の価格高騰を受け、厳しい経営を強いられている市内中小事業者に対し交付する燃料購入支援補助金は、建設業・製造業・運輸業を対象としているが、この3業種以外への支援も検討して欲しい。

A 事業者への支援はこれまでも様々な事業を実施してきており、今後も引き続き検討していく。

国分寺市 中小事業者 燃料購入支援補助金 概要

申請期間: 令和5年1月31日まで	補助対象者 建設業・製造業・運輸業 のいずれかを営んでいる 市内に事業所を有する中小事業者
	対象経費・補助額 令和3年中に購入した 燃料費の30% 最大30万円(1回限り)

市政を
問う

令和4年 第3回定例会 一般質問での質問・答弁(要旨)

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。
二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(11月24日まで)

元首相銃撃事件を教訓に市は危機管理せよ！

自由民主党市議団
吉田 りゅうじ



【吉田】本年7月8日、安倍晋三元首相が奈良市での街頭演説中に凶弾に倒れた事件の衝撃はいまだ収まらない。警察はリスクの分析が不十分で現場対応や警護計画の不備を認めた。

国分寺市はどうだろう？市民の生命や財産を守ることに同じに市長や職員への危機管理を想定し、リスクマネジメントすべきと考えるが如何か？警備員2名の配置だけでは心許ない。

【答弁】日頃から危機管理意識を高く持ち警戒しておくことが非常に重要と考えており、万一不

審者が侵入した際の備えを全職員に徹底する。

【吉田】ところで、市では庁舎への不審者侵入を想定した研修や防犯訓練は実績あるか？

【答弁】実績は無い。

【吉田】いつ、誰が、社会に潜在したまま突然に過激化行動に出るかわからない。実施せよ。他方、「国分寺市危機管理基本方針」は9割がた自然災害を想定した防災面に言及、防犯面はどうなっているか？

【答弁】策定から10年間で、市民や職員に危害

が加わる様々な事故や事件など行政運営に支障を生じさせる危機事象が発生している。

これらの状況を踏まえると、危機管理基本方針の見直しを検討・実施し、学校や施設の状況に応じて防犯を目的としたマニュアルや計画を作成し、研修や防犯訓練を実施していく。

【吉田】新庁舎においては防犯カメラを設置し、警備体制強化、安心安全な環境整備を切望する。

史跡武蔵国分寺跡整備工事について

自由民主党市議団
小坂 みちよ



Q. 現在の進捗状況は？

【教育部長】令和3年度は南門地区全体の整備工事を1年で行う予定だったが、同地区内に残る赤道3本の廃止手続きが必要だということが判明し、道路の廃止手続きを行なった。また、今年度は樹木の伐採を主に、工事を実施する予定。現在、史跡地内に植わっている樹木は、長期的な生育に配慮した植栽ではないため、生育状況がよくない上、管理も不十分である。今後植栽する樹木として、万葉集などに記載のある植物

の中から代表的な樹種を選定する予定だが、今年度より、史跡保存整備委員会に植物学の専門家が関わったので、適宜、指導を仰ぎつつ、適切な管理体制が構築できるよう検討したい。

Q. 今回、伐採される樹木をSDGsの視点から、再利用や地域振興に活かしていただきたいと思うが、いかがか？

A. なかなか難しいところはあると思うが、伐採した樹木が有効に活用されるよう、委託事業者とも相談しながら、効果的な再利用の方法を

検討していきたい。

Q. 最後に、次年度以降の工事内容について伺う。

A. 伽藍地区画溝の表示をはじめ、南門木橋の復元整備、参道の路面標示、四阿やベンチの設置、南側エントランスとしての標識や大型模型の設置などを考えている。史跡地をより広く体感できることを目標に、一層古代の武蔵国分寺が身近に感じられる整備となることと考えている。

小・中学校女子トイレに生理用品設置完了！

公明党
さの 久美子



1. 平和事業について

さの) 過去のピースメッセンジャーに呼びかけ、平和祈念式への参加依頼を。市) 検討したい。

2. 国3・4・6号線について

さの) 西武国分寺線との交差点周辺の現状説明と地元説明会を求める。市) 現在、沿道との高低差処理や周辺道路との接続等の個別調整中。地元説明会は今年度内開催をめざしたい。

3. 切れ目ない子育て支援について

さの) 育児支援ヘルパー事業と都の産後家事・

育児支援を分けるべき。現在の研究の目的は、産後家事・育児支援事業実施を求める。市) 都の事業の活用も含めた研究は今年度中が目的。

4. 社会的孤立対策について (1) コロナ禍における女性の負担事業の現状と今後の方向性を問う。市) 令和3年度に開始し、合計444名の方に生理用品を配布。社会的孤立を防ぐことが重要。相談窓口の周知と寄り添った支援を継続したい。(2) 昨年からの小・中学校女子トイレに生理用品配備を求めてきた。7月から保健室だけ

でなく各女子トイレへの設置が完了。学校関係者等に感謝したい。市) 7月に全中学校で全女子トイレの共用部に設置、全小学校で高学年の階層の女子トイレの個室や共用部に設置をした。

5. 安全・安心のまちづくりについて

さの) 災害時のトイレ対策は重要事項。自助を促すためにも発災時からの時系列の災害トイレ計画の策定を求める。市) 対処していきたい。

ワクチンで予防できる疾患には費用助成を

公明党
高橋 りょう子



1. 健康推進施策・予防接種推進について

問) 帯状疱疹は過労やストレス等免疫力低下で発症し痛みや後遺症が重くコロナ禍で増加と。ワクチン接種は重症化予防可能に。費用助成を。市) 市民の問い合わせが多く医師会から有効性についての意見もある。情報収集し検討したい。

問) この冬例年よりインフルエンザが増加傾向との報道がありコロナ禍とも重なる。無料接種にし高齢者の重症化予防促進を。市) 東京都の特別補助事業として予定されており準備を進める。

2. 独居高齢者を見守る取組について

問) トイレ照明の点灯状況で安否確認が出来る等民間企業の見守りシステムがある。小平市の先事例を参考に支援取組が検討できないか。市) 見守りの充実を図るよう研究を進めていく。

3. 西町五丁目交差点右折車による渋滞解消を問) 市道弁天通りと都道立川通りの交差点は右折停止車両による渋滞が課題。08年3定から渋滞解消を求めて来たが進捗は。又住民説明を。市) 今年度内に土地取得の予算措置を進め、協

力頂く沿道住民への説明も丁寧に行っていく。

問) 待望の西町三丁目交差点改良工事は無事故で完成を。市) 令和4年度末完成に向け取組む。

4. 結婚の思い出にオリジナル婚姻届推進を

問) コロナ禍で式中止や挙式を行わなかった方、市外在住者も本籍地が本市なら5年間発行が可能。写真も挟め門出の記念にと。市) 推進する。その他) 障がい者の緊急時受入支援について等。

国分寺市議会における 新型コロナウイルス 感染症の拡大防止対策

- ・議場フロアの定期的な換気および机、ドアノブなどの消毒の徹底、議員・職員・傍聴者への手指消毒とマスク着用の協力依頼を実施しています。
- ・議員席、職員席の配置などを工夫し、3密（密閉・密集・密接）回避のためソーシャルディスタンスを確保しています。
- ・飛沫による感染を防ぐため、アクリル板を設置しています。
- ・全員協議会を適宜開催し、感染状況、対策等を確認しています。

ひかりプラザ体育室の空調設置を再度求む！

ひかりプラザの体育室にエアコン設置を！

だて) 今夏もエアコンのない、ひかりプラザ体育室では熱中症と隣り合わせで多くの方が運動をされていた。以前から求めているが、空調設置の検討を今後の改修に併せて検討してほしい。
市) 新庁舎完成後のひかりプラザ空きスペース利活用のための改修に際しては、空調設置が可能か担当課と連携、検討していきたい。
だて) 当面は冷風機増設等の熱中症対策を求む。
市) 市営住宅集会室の利用促進を

だて) 高木町にある市営住宅の集会室は近隣住民が多用途で利用頂けるが利用状況はいかがか。
市) コロナ禍の影響もあるが、最近では月平均で10%程の利用となっている。
だて) 利用が少ないことの周知や利用手続きの簡便化を行い、利用拡大へ繋げてほしい。
虐待の通報が誤報だった際の対応を丁寧に
だて) 虐待の早期発見、対応のために寄せられる情報は貴重だが、時には勘違いの場合もあり、調査に来られた側は大きなショックをうける。

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



調査の上、間違いと分かった際には十分にアフターケアをして頂き、子育てのイヤな思い出として後に残らないような対応を求める。
市) 保護者の気持ちに配慮しながら面談対応するとともに、必要に応じて助言やフォローを継続的に行っていく。
※その他に野焼きの抑制に向けた対策強化と秋冬の落ち葉収集の回数増を要望致しました。

子どもにとって安心して過ごせる場所は大事

子どもの自殺者数473人の現実が深刻。子どもの最善の利益を考えた環境整備、「国分寺市子ども若者・子育ていきいき計画」の取組は重要。施策の充実達成に努めよ。答) 毎年、他の計画との整合性、連携によりPDCAを行っている。
放課後等デイサービス事業所と情報共有や質の確保等取組は？ジェンダー平等の理解促進を。答) 助言、指導等により利用者保護や質の確保を実施し事業所連絡会等で情報提供する。
中学生にLGBTQ当事者の話を聞く機会を設け

よ。答) 中学の授業公開講座で、当事者の方を招いて生徒・保護者が講演を聞く場を設定する。
地域の不登校の親の会等に参加し情報収集に努めているSSW(スクールソーシャルワーカー)を通して福祉部門等との連携に一層努めよ。答) 他機関との連携は大事。充実を図っていく。
くめぎ教室活動等、障がい者余暇活動は重要。参加メニューと障害程度1まで対象者の拡大を。答) 公民館障害者施策協議会で協議していく。
現庁舎跡地に建設予定の複合公共施設におけ

立憲・市民フォーラム
皆川 りうこ



るフリースペースは事務所から死角にならないように。答) 配置を工夫する。皆) 障がい者の就労支援、市民の憩いの場として喫茶販売店等の設置を。答) 要望として受け止める。
皆) 複合公共施設に予定されている施設や団体の代表が一堂に会する意見交換の場を設定せよ。答) 市民参加の一つとして改めて検討する。
市民対応は杓子定規ではなく柔軟性も必要だ。

子育て支援充実を デジタル化で利便性向上を

子どもの医療費助成 所得制限なく拡充を
木島) 高校3年生までの拡充について。財源確保など今後の課題もあるが子育て支援のさらなる充実を目指し、対応するべき。
市長) 市にとって財政面などの課題はあるが、市民の期待も大きい事業であり来年度から所得制限を設けずに実施に向けて取り組む。
骨髄移植等により免疫を失った方に対する予防接種の再接種費用の助成事業について
木島) 手続きの負担軽減など、さらに使いやす

く寄り添った対応が必要ではないか。
健康部長) 課題を認識している。他自治体などの情報収集を行い発展させたい。
ケアラー(家族等を介護する方)への支援
木島) 若者から高齢者まで悩みを抱えられている方への支援が今後さらに必要となると考える。
子ども家庭部長及び福祉部長) 各機関と緊密に連携しながら寄り添った相談体制を整える。
市民により喜ばれる公園の管理について
木島) 市民ニーズに的確に対応していくために

公明党
木島 たかし



指定管理者制度などの民間活力の導入検討を。
建設環境部長) 庁内で検討を進めたい。
人にやさしい行政のデジタル化推進を
木島) 手続きの「ワンストップ化」、「書かない窓口」など市民の利便性向上を。
政策部長) 新庁舎移転時を見据え導入したい。
木島) 市の意識改革と人材育成が急務と考える。
政策部長) デジタル人材の確保にも取り組む。

市民ニーズに応える持続可能な行政を求める

野川整備について
昨年13815人の署名を集め野川整備の早期実現を求める陳情がなされ都では趣旨採択を行った。以前より市でも整備要望を続けてきたことから今年度行う「野川源流スクール」を今後も進め機運醸成と早期実現の要求継続を確認する。
生活道路の整備について
市内道路の安全確保に週3回の道路パトロールを実施。普段市民が利用する生活道路が物価高騰の影響を受けずに修繕と安全保持を行うこと

を確認。市民要望に応えられる体制を求める。
ペットボトルの戸別収集について
令和元年のペットボトルの処理量は約100t。令和2年204t。3年には295tとかなりの増加傾向にある。予定では本年から有料化であったがコロナの影響から遅れている。またプラ新法の関連から取り組みの見直しがあることを確認した。財政の負担を小さく、資源プラ、ペットボトルの効率的な収集、資源化の取り組みを求める。
ぶんバスの利便性向上について

自由民主党市議団
尾作 義明



都道整備を見据え万葉・けやきルート2の分割。北町ルート電子マネー対応。南口バス停の北口並み整備。余裕のあるバス停へのベンチ設置を求め利便性向上等から利用者増を求めた。
防犯カメラについて(街頭防犯カメラ)
通学路のカメラの維持。自治会、商店会等設置のカメラ維持、拡大の取り組みの継続を確認。今後、団体負担の維持費についての補助を求める。

ボール遊びのできる公園を ごみのカラス対策

☆「戸倉公園」はキャッチボールのできる場に
星) 十小の東側に整備予定の都市計画公園「戸倉公園」。市立公園は硬いボールを使用できないため、戸倉公園の市懇談会では「キャッチボールやサッカーボールで遊べる場にしたい」との強い要望が出されていた。「やっチャダメ」と子どもの行動を制限することなくボールで遊ぶことのできる場として戸倉公園を整備すべき。
市) 硬いボールを使用できる公園については、ボールの越境や音などの対策をクリアできる用

地が確保できる場合に研究していきたい。
星) その他にも、公園からの子どもの飛び出し対策など、懇談会では多様な意見が出されていた。要望に対する市の検討内容を返し、地域との議論を更に積み上げていく場を設けるべき。
市) 市民との対話の場については、整備スケジュールを踏まえて考えてみたい。
集合住宅のごみ集積所にボックスの設置を
星) ごみが日常的に放置されている集合住宅がある。カラスがつつき、ごみが散乱。近所の人

立憲・市民フォーラム
星 いつろう



たちが困っているとの実態が寄せられた。
市) 市としては、職員が現地を確認し、個人や管理会社に個別に改善指導を行っている。
星) 近所の人から自分の有料ごみ袋を持参し、清掃しているのが実態。こうした集合住宅の集積所にはボックスの設置を要請していただきたい。
市) 実態を把握したうえで、管理会社、家主に求めている。今後も丁寧に対応していく。

業務改革×職員レベルアップ=市民サービス向上を！

新庁舎移転を好機とし抜本的な業務改革を
丸山) 新庁舎建設においてハード面は具体的な進捗・報告がある一方、ソフト面である新規レイアウトの活用法や働き方そのものの改善は明確にされていない。庁舎移転を好機とし、組織文化の強い市役所内に留まらない民間・外部人材の活用や、専門組織の立ち上げ等で抜本的な働き方改革を進めるべきと考えるがどうか。
政策部長) 民間知見の取り入れは非常に重要と認識。議員提案の通り期間限定での専門組織を

立ち上げる等様々な方策を検討したい。
職員の資格取得奨励で全体のレベルアップを
丸山) 職員の意欲を促進し客観的に能力を示す資格試験の助成を行うべき。特に一般社会で当然のリテラシーである簿記検定や情報処理技術者試験は全ての職員に必要と考えるがどうか。
総務部長) どの職場でも役立つ基礎資格を多くの職員が取得するのは質の向上に資すると思われる。実施課題等含め今後検討して参りたい。
高齢者の見守りサービスについて

自由民主党市議団
丸山 哲平



丸山) 市内単身高齢者が年々増加している。水道や電気等を活用した自動見守りサービスの助成を始めるべき。近隣他市でも助成が始まっている。前向きな検討・実現を求めるがどうか。
福祉部長) 見守りの重要性は益々高まると認識。議員提案内容につき検討して参りたい。
その他：防災訓練参加者増加への取組み、授業配信アプリ採用、表彰制度要件見直しを質問。

子ども達や市民へ寄り添う支援策の充実を！

◆**学校のいじめ対策・不登校支援について。**問) スクールソーシャルワーカーを中学校区に1名配置を。市) 令和3年度には2名から3名、今年度4名体制。各学校に月3・4回のペースで訪問し様々な課題に対応している。現状を十分に把握し必要人数がどのくらいかを検討する。問) スーパーバイザーを配置し、適切な助言や困難事例・メンタル相談をし、専門的資質の向上を。市) 教育相談室に所属の主任相談員や教育委員会の指導主事がスーパーバイズをし

ている。組織的に整え、より一層の充実を図る。
 ◆**本多公民館図書館の個人学習について。**問) 個人学習について、公民館・図書館とともに検討を求める。市) 他市の設置状況や課題等も調査し、加えて利用者の意見、図書館運営協議会等にも意見を伺い調査研究をしていく。
 ◆**知的障がい者移動支援について。**問) 移動支援を使いやすくとの要望についての考えは。市) 自宅から自宅までの利用を原則で運用。市に隣接の5市中、運用しているのは1市。短期入所の連

立憲・市民フォーラム
はせば 豊子



泊中の移動支援は、短期入所事業所や移動支援事業所から状況等を伺い安全に実施できるか検討中。学校や事業所からの短期入所の送迎は、具体的に状況等を確認していく。
 ◆**市附属機関の会議の公開について。**問) 市報等での会議の公開の周知の取組みを。市) 改めて附属機関の会議の公開の原則を庁内で徹底する。この他「小学校放課後子どもプラン」への支援を要望。

地域で見守り支え合う体制作りを！

■**通学路の安全「子ども110番の家」の拡充を**
森田) 緊急時に子どもたちが避難先として駆け込める「子ども110番の家」の登録状況は。
教育長) 今年度は952件の御家庭等が登録中。コロナ禍により巡回し登録依頼する対面機会が減った関係からか、登録件数は減少傾向にある。
森田) 登録件数の増加は地域で子どもを見守る意識の醸成にもつながる。店舗や事業所等にも更に協力を図り、安全・安心の体制強化を願う。
教育長) 広報等充実を図り体制を整えていく。

■**防災訓練や家庭内の防災へのサポートを**
森田) 自助・共助による防災力向上のためにも自治会等主催の防災訓練への更なるサポートを。
総務部長) 防災意識を高める取組は重要である。消防署と連携し訓練への支援を行っていく。
森田) 市内設置の消火器の設置状況は？
総務部長) 令和3年度末時点で801カ所配備。
森田) 初期消火の重要性からも家庭への消火器設置も重要。購入時の補助をお願いしたい。
総務部長) 補助について検討していく。

自由民主党市議団
森田 たかし



■**市内に広がるナラ枯れ対策について**
森田) 全国的に拡大のナラ枯れの市内状況は？
建設環境部長) 市内樹林地のコナラ、クヌギの5割相当に被害を確認。防除対策を講じている。
森田) 他自治体等の動向も参考に問題解決を。
建設環境部長) 都や国の動向を注視し近隣自治体からも情報収集し問題解決を図っていく。
他：史跡指定100周年事業等について質問。

学校でのPCR検査で感染防止対策の強化を

《**学校での宿泊行事前後でのPCR検査を**》
 都教委が小中学校に対して、宿泊行事等の前後で希望する教職員と子どもを対象にPCR検査キットを配布している
 問) この検査キットの活用を求める。
 答) (検査結果までに) 一定の時間がかかることや細かな事務手続が必要になってしまう。市教委では抗原検査キットを活用している。
 ※**感染防止対策を強化するためにも都教委のPCR検査キットを活用すべき。**

《**シルバー会員の消費税納税は回避を**》
 来年10月からのインボイス制度によって、シルバー人材センターの会員が個人事業主として消費税の納税義務が発生する問題について
 問) 会員が消費税を負担しなくて済む対応を。
 答) どのような対応ができるか、庁内関係部署と(支援していく方向で)協議していく。
 《**小中学校の就学援助世帯の負担軽減を**》
 問) 宿泊行事の費用を就学援助受給世帯が立替える必要がないように改善を求める。

日本共産党国分寺市議団
中山 こう



答) 受給認定後に実施されるスキー実習については可能であると考え。課題等を整理する。
 《**学校を含む市施設での甲旗と黙禱について**》
 問) 国葬において、市の施設と小中学校での甲旗掲揚と黙禱をしないよう求める。
 答) 市の施設と小・中学校において甲旗掲揚と黙禱を求められることはないと認識している。
 ※**要請がないもとで甲旗と黙禱はしないと確認**

誰もが安心して遊び、学べるまちづくりを！

◆**放課後子どもプラン** (問) 実施委員会保護者の負担軽減を(市) 連携を密に行い課題解決に取り組み、円滑で効率的な実施に知恵を絞る※各校の増改築の際にプラン室設置を要望◆**産後ケア事業** (問) 宿泊型ケアの導入を(答) まずは要望の多かったデイサービスから事業を開始した。事業の拡大について検討を継続(問) 産前産後事業にワンストップサービスの導入を(答) 利用者の負担軽減の観点から課題として受け止める◆**インクルーシブな公園づくり**(問)

仮称) 西元町一丁目公園整備の進捗状況は(答) 国史跡指定内区域のため文化庁の許可取得が必要。来年度末の開園時期は変えず市民説明会や工事の時期などの見直しを検討中(問) これを機に市内の公園についても「障害の有無にかかわらず一緒に遊べる」というインクルーシブな視点で見直しを(答) 新たに整備する公園や既存の公園遊具の更新などの際にこの考え方を取り入れていきたい◆**市民向けより分かりやすい情報や資料の提供**(問) 行政資料について

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)
小坂 まさ代



図書館とオープナーのデータを一元化し利便性の向上を(答) どのような連携がとれるのか、効率的かつ効果的な運営について協議を進める(問) 泉町は図書館空白区で図書貸出ニーズが高い地域。新庁舎にできる市民コーナーに図書館端末設置の検討を(答) 蔵書検索、図書予約サービスなど端末設置により利用者目線に立った窓口運営ができると考える。検討を進める。

1人でも多くの市民の命を救うための取組み

■24時間使用可能なAEDの設置拡充を

尾澤：市民が24時間使用できるAEDの設置状況が十分ではない。1人でも多くの市民の命を救うために設置状況の変更と拡充を求めます。
答弁：公共施設にあるAEDを24時間使用可能な状況にすることで命を救える可能性が高まり、市民の身近な場所にAEDがあることによる安心感も持っていただけると考えます。屋外設置の可能性について研究してまいります。

■西町5丁目交差点改良の推進

尾澤：当該交差点の改良工事にて渋滞解消はもとより十分な歩道の幅を確保求めます。また、同箇所南側の大型住宅開発区域の道路並びに歩道との円滑で安全に配慮した接続を求めます。

答弁：現在、歩道の幅は約2メートルを確保する予定です。また、当該開発区域との道路接続に関しても事業者と協議しており、連続性が保たれるように整備していきます。

■企業誘致（宿泊、エンタメ、温浴施設など）

尾澤：まちのにぎわいの観点から地域に不足し

自由民主党市議団
尾澤 しゅう



ている宿泊施設や市民ニーズのある宴会会場、エンターテインメント・温浴施設などの誘致を求めます。具体的には固定資産税や下水道使用料の減免等をおこなうことによって上記のような施設を誘致してはどうか。

答弁：企業誘致の取り組みは先行事例や、地域特性、産業構造の分析、費用対効果の検証などを進めて適した手法について研究していきます。

市民活動×空き家・空き店舗で地域活性化を

■市民の自発的な活動を支える場所の確保が課題。空き家バンクの実績は？（答）これまでに賃貸とシェアハウスの2件が成立（問）空き家になる前に利活用をイメージできる市民向けセミナーを（答）利活用につながる内容を入れたい（問）地域貢献に資する空き家活用に改修費を補助し成果をあげる自治体がある（答）空き家の利活用や根本的な解決になるのか検証したい（問）空き店舗についても、所有者の意向を伺い、商店会や地域の活性化をイメージしたマ

ッチングの支援を（答）賑わいの創出につながる。先進事例など情報収集に努め研究する。

■障害があってもひとり一人が未来を決めていけるように投票（選挙）における合理的配慮が重要。代理投票等の制度の分かりやすい周知と当事者団体から困り事を伺うなど、さらなる工夫を（答）簡易的な投票の体験もできればと考える（問）投票に係る全ての人に障害の理解が必要。マニュアルを作成し共有を■障害のある子どもを育てるケアラーが就労を継続できる支

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)
高瀬 かおる



援策が必要。移動支援や日中一時支援などの既存の制度の要件を拡充し使いやすく（答）現在の障害福祉サービス等で全てカバーすることは難しい。他市の状況なども情報収集し、市として対応できることを研究（問）障害や高齢という枠組みを超えたケアラーのニーズに応える施策を早急に構築すべき■他に指定管理者制度について、運用と今後のあり方について質疑した。

ジェンダー平等の前進、気候危機打開を

<ジェンダー平等の前進に向けて>

岡部：パートナーシップ制度の充実として、お子さんも含めて家族として認めようというファミリーシップ制度への拡大を。

答：今後の動向を注視していく。

岡部：DV等女性への暴力の相談として婦人相談員を非常勤から常勤へ転換したり人員を増やすなど体制の強化を。

答：当面は現体制で対応する。

岡部：市としても痴漢被害の実態調査を。

答：警視庁も詳細を公表していないなど慎重に取り扱っている犯罪に対し、市が独自に調査することは現状では行うべきではないと考える。

<気候危機打開へ自治体としての役割発揮を>

岡部：市役所における電力調達は価格による競争入札からプロポーザル方式への変更を。

答：再エネ発電の情勢を踏まえつつ検討する。

岡部：公共施設への太陽光パネルなど再エネ導入について、新設・改修時だけでなく既存施設への太陽光パネルの設置も促進すべき。

日本共産党国分寺市議団
岡部 宏章



答：計画策定に向けて再エネのポテンシャル調査等を行う。既存施設については既にある公共施設の計画も踏まえて再エネ・創エネを検討していく必要がある。

岡部：市民の皆さんが参加し議論して頂く「気候市民会議」の設置を。

答：計画策定に向けた市民ワークショップを行う中で、どのような形がよいのか検討していく。

すべての事で市民の意見を聞いていこう！

1. 中学校の服装規定について＝文科省が手引きを改定して校則をホームページで公開するように推奨している。時代も変わってきているしこの際公開して服装規定も見直した方が良い。

2. 段差解消ブロックについて＝市内に散見されるが問題ではないか？⇒道路法違反で禁止されている。注意してもなかなか撤去してもらえない。○近隣市はホームページで注意喚起しているので当市でもやり厳しく対処してもらいたい。

3. JR中央線のホームドアについて＝予定は

あるのか？西国分寺駅では人身事故が続いているので早く設置してもらいたい。⇒快速ホームで7月からホームドアを据えるための準備工事を始めたが、機械工事については世界的な半導体不足で予定は見えていない。

4. 都市計画公園「戸倉公園」について＝作る前から市民の声を聞いていただき感謝している。近隣の方の要望としては「キャッチボールができる公園」が一番要望が多いのでぜひボールの越境対策や音の対策の要件をクリアして検

立憲・市民フォーラム
及川 妙子



討して欲しい。

5. 西国分寺駅北口周辺まちづくりについて＝駅前エリアの懇談会があった。エリアと整備手法が決まる前に利害関係者でそのことを決めるのは無理がある。不安に感じている方も多い。もう少し整理して今後進めてほしい。

6. 介護認定について＝不服のある方が区分変更を申請した。わかりやすく説明してほしい。

早急に燃料費・物価高騰に対する支援策を

新海) ぶんバス本多ルートの最終便の利用者は多い、20時30分までの時間延長はできないか。

建設環境部長) ぶんバスの目的は、交通不便地域の解消、福祉の増進、利便性の向上となっています。ご指摘のルートの近年の利用実態を踏まえて調査・検討課題とさせていただきます。

新海) 泉町1丁目と東元町3丁目境の多喜窪通り坂下周辺の住民は、どこに行くにも坂を登らなくてはならない。幼児から高齢者まで皆困っている。ぶんバスの停留所は設置できないのか。

建設環境部長) 以前より交通管理者と協議を重ねておりますが、道路の幅員が狭い、接続道路が多い、信号機から近い等の難点があり、設置は難しいとの回答がありました。

新海) 本当に困っている人がいる。それがバス停一つで解決する。道路の一部幅員を広げる等解決方法はあるはず。協議を進めてもらいたい。

新海) 長引くコロナ禍により市民生活は大変苦しい状況にある。そこにロシアによるウクライナ侵略が加わり、ガソリン代はじめ燃料の価格

自由民主党市議団
新海 栄一



高騰が様々な業種に影響を及ぼしている。これらに対して早急な支援策を講じていただきたい。市民生活部長) 影響を受けている市内中小事業者の経営の安定を図るため効果的な支援を早急に検討したい。あわせて物価高騰の影響を受けている市民生活の支援策についても、これまで対象となつてこなかった方々の支援も視野に入れて早急に進めてまいります。

市民・事業者の状況をリアルに見て支援策を

中沢 物価の高騰が加速して、電気、燃料他に原材料、生活物資の値上がりが続き、市内事業者市民の暮らしに寄りそった施策のために、定期的な「連絡会」や「暮らしと営業の総合相談窓口」などの具体化を。生の声を聞き、一緒に対策を考える仕組が重要だ。

部長 厳しい経営を強いられている状況にあると認識している。商工会、金融機関、各種業種の景況など情報把握に努めていきたい。

中沢 各市の支援策の資料によれば、立川、小

金井、三鷹、小平各市で具体的支援策がある。当市も＜物価高騰に対する直接的支援策＞

部長 燃料費の負担軽減、経営安定化を図ることが重要であり、早急に効果的支援を検討する。

中沢 円安による食品価格の再、再々値上げが年内にも2万点に及ぶ厳しさだ。低所得者、高齢者、シングルマザー、学生などへの支援を。

部長 社協、自立生活サポートセンター、市の相談窓口や生活保護など状況把握し、所得が低いほど物価高騰の影響が大きく、検討したい。

日本共産党国分寺市議団
中沢 正利



＜子ども医療費18歳まで無料化を＞

市長 10月からの中学生までの無料化に加えて前向きに対応していくように決断させてもらった。来年度に向けて進めていく。

＜学校給食の無償化に向けて検討すべき＞

中沢 全国で急速に広がっている。憲法は義務教育は無償とし、法律も自治体の判断とした。

部長 個人の負担に帰すべきで、現状で進める。

健康寿命増進のため、皆歯科検診の実施を！

木村＝社会福祉法改正に伴う重層的支援体制整備事業の実施に当たっては、十分な市民周知と、国に対する継続的な交付金確保の働きかけを。

健康部長＝財政保障上、国の動向を注視しつつ、市民への適切な周知の方法を検討していく。

木村＝国民皆歯科検診が政府方針に明記された。健康寿命を延ばすオーラルフレイルの視点からも、皆歯科検診に向けての体制づくりを。

健康部長＝歯科保健の受診率をどう向上しているのかを課題として捉え、考えていく。

木村＝昨今コロナ蔓延やウクライナ侵攻に伴う急激な物価高騰など新たな財政要因が出ている。持続可能な行財政運営に向け考え方の再整備を。

市長＝在任9年間で歳出削減とともに歳入増加を図ってきたが、保育園や学童保育所・教室増設や働き方改革など、想定以上の社会情勢変化も起きている。負担を先送りせずに長期的視野を持ち、しっかりと事業の推進を行っていく。

木村＝庁舎建設に当たっては、既存の備品等で使えるものは最大限、再利用等の有効活用を。

無会派
木村 徳



公共施設担当部長＝有効に活用していく考えだ。使えないものも売却で財源化を図っていく。

木村＝学校プールを廃止し、民間施設を借りていくという動きがあるが、大前提は学校にあるべきだ。多くの事例もある、校庭に蓋をしてその部分をプールとして使うなども検討を。

教育部長＝校庭埋設式プールの整備についても選択肢の一つとして検討していく。

次回の定例会

どなたでも傍聴できます

第4回定例会は、

11 月 28 日 (月)

開会予定です。

【場所】

本会議：市役所第1庁舎3階 議場
委員会：市役所第1庁舎3階 委員会室

【時間】

午前9時30分から開始予定

傍聴の際は、必ずマスク着用と手指消毒をお願いいたします。

また、体調の優れない方は傍聴をご遠慮いただきますようお願いいたします。

なお、本会議については、ライブ中継・録画配信を行う予定です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からのご活用ください。

インターネット動画配信

どなたでも視聴できます

市議会の様子をインターネットで動画配信しています

●録画配信(本会議・予算・決算特別委員会)

本会議、予算特別委員会、決算特別委員会は、録画配信でご覧になれます。

【視聴できる期間】

開催日のおおむね7日後から会議録が会議録検索システムに掲載されるまで

※第3回定例会の本会議の動画は11月24日まで 録画配信はこちらから



●ライブ中継(本会議)

本会議は、ライブ中継でご覧になれます。

次の本会議ライブ中継は11月28日～12月2日、19日の予定です。



ライブ中継はこちらから

閉会中の委員会等(予定)

どなたでも傍聴できます

次回の定例会までの間に開催する委員会等の日程は次のとおりです。

(第3回定例会終了後、第4回定例会まで)

- 10月17日(月) 議会運営委員会
 - 10月26日(水) 新庁舎建設等特別委員会
 - 10月27日(木) 総務委員会
 - 10月28日(金) 厚生文教委員会
 - 11月8日(火) 建設環境委員会/議会運営委員会
 - 11月24日(木) 代表者会議/議会運営委員会
- ※10月中の委員会は終了しております。

【場所】市役所第1庁舎3階 委員会室

【時間】午前9時30分から開始予定

詳しくは、市議会ホームページをご参照ください。



請願・陳情の提出

どなたでも提出できます

皆様の行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

第4回定例会からの審議を希望する方は、11月8日(火)までに議会事務局へお持ちください。



本会議録・委員会記録

どなたでも閲覧できます

第3回定例会の本会議録(全文掲載)は、11月25日(金)から市議会ホームページ「会議録検索システム」で閲覧できます。

※過去の会議録も閲覧できます。

本会議録：平成元年以降
委員会記録：平成17年以降



国分寺市議会
会議録

資産等報告書と政務活動費の公開

どなたでも閲覧できます

国分寺市議会では、各議員の資産等報告書と政務活動費の収支報告書を公開しています。

- 資産等報告書
政策法務課(内線443)で閲覧ができます。
- 政務活動費の収支報告書
市議会ホームページ、議会図書室、オープナー(行政資料室)で閲覧できます。

障害のある方への傍聴支援

どなたでも傍聴できます

聴覚などに障害のある方が市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。事前に予約をしてください。費用は無料です。

また、盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴もできます。

詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。☎総務担当(内線467)

問い合わせ

国分寺市議会事務局

☎(042)325-0111(代表)

●定例会・委員会、動画配信
☎議事担当(内線468)

●請願・陳情
☎調査担当(内線581)

●その他
☎総務担当(内線467)

FAX(042)327-1426

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

●国分寺市議会ホームページ

https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai



市議会ホームページ

●国分寺市議会公式Twitter(ツイッター)

https://twitter.com/kokubunji_gikai

本アカウントへのリプライ(返信)、DM(ダイレクトメッセージ)には対応いたしかねますのでご了承ください。



市議会公式
Twitter(ツイッター)